



CLUB & CIRCLE

兵庫大学では体育系、文化系、合わせて41のクラブ・サークルが公認団体として活動中です。
一部の団体では外部指導員を招き、より充実した活動になるような環境づくりをサポートして



クラブ一覧

【特別強化指定クラブ】女子駅伝部／硬式庭球部(男子)／女子バレーボール部 【強化指定クラブ】漕艇部／吹奏楽部

【体育系】硬式野球部／ソフトテニス部／男子バスケットボール部／女子バスケットボール部／男子バレーボール部／バドミントン部／卓球部／ダンス部／剣道部／弓道部／ストリートバスケットボール部／Happy Children／ウエイトリフティング部／男子陸上競技部／OKAMOTOフットサル／軟式野球部／ボディビル／ねこからふくろう

【文化系】V-net／軽音部／表千家茶道部／裏千家茶道部／わくわくさんのポケット／教育者の卵の会／ボランティア☆スマイル／サプライズ企画部／イラスト文芸部／救命サークル／兵庫大学ロコモ研究会／手話サークル／福レク・サークル「めだかの学校」／考古学研究会／介護研究サークル「紡」／兵庫大学留学生交流会

大学の雰囲気を感じていただける貴重な1日!

OPEN CAMPUS 2021

兵庫大学の教育内容や学生生活、授業の様子を、体験授業や教員・学生との相談コーナー、キャンパスツアーなどのさまざまな企画を通して体験! 入試の不安や疑問について、専門のスタッフがご相談に応じますので、お気軽にお越しください。 ※詳しくはホームページをご覧ください。

定員制 オープンキャンパス

◆開催時間／【午前の部】10:00～13:00(受付9:30～)・【午後の部】13:30～16:30(受付13:00～)

4/25日・5/9日・6/20日・7/17日・7/18日・8/1日

8/8日・8/29日・9/12日・12/12日・(2022)3/20日

PROGRAM

学科紹介／日替わり体験授業／学生生活総合相談／入試相談
保護者対象説明会／受験対策講座／キャンパスツアーなど

※12/12(日)、3/20(日)は、高校1・2年生対象として開催します。※コロナ感染症の影響により、実施内容等を変更する場合があります。

参加者は
入学検定料
減額!

香川県開催!

出張オープンキャンパス

◆開催時間／13:00～16:00
(受付12:30～)

サンポート
ホール高松 8/2月

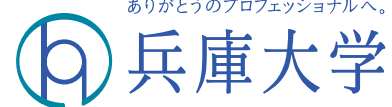
JR東加古川駅へのアクセス

JR神戸線利用の場合

- ▶ 大阪から 約60分…「西明石駅」で普通電車に乗り換え4駅
- ▶ 三ノ宮から 約30分…「西明石駅」で普通電車に乗り換え4駅
- ▶ 姫路から 約20分…「加古川駅」で普通電車に乗り換え1駅
- ▶ 岡山から 約90分…「加古川駅」で普通電車に乗り換え1駅

新幹線利用の場合

- ▶ 新幹線降車 約15分…JR「西明石駅」で普通電車に乗り換え4駅
- 約20分…JR「姫路駅」で普通電車に乗り換え7駅



お問い合わせ先 入学部 入学課

〒675-0195 兵庫県加古川市平岡町新在家2301
TEL:079-427-1116 E-mail:info@hyogo-dai.ac.jp

最新情報はホームページをチェック!

兵庫大学

※機種によっては読み取れない場合があります。



兵庫大学の学びがわかる!

はじめての 兵大BOOK₂₀₂₁

—HYOGO UNIVERSITY INTRODUCTORY BOOK 2021—

ありがとうのプロフェッショナルへ。

「ありがとう」にあふれる人生を送ってほしい、それが私たちの願いです。

あらゆることに感謝の念を抱きながら、仕事をさせていただくこと。
他者にこそを寄せ、おたがいに認め合い大切にしようこと。

そして、他者とたがいに譲りあい、助けあうこと。

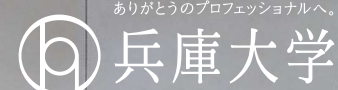
すると、やがてあなた自身が「ありがとう」という感謝の言葉を
いただくことができる専門家となります。

それこそが、私たちが目標とする

“ありがとうのプロフェッショナル”なのです。

私たちはあなたの一生を支える力を育みます。

生きる力に変わる学びを、あなたに。



“これからの社会を見据えた、兵庫大学の人材育成”

兵庫大学では、変わりゆく社会の流れを敏感に捉え、これから訪れるAI時代を生き抜くことができる豊かな人間性と高度な専門知識を備えた、
 ありがとうのプロフェッショナルである専門職業人の育成を目指しています。

これからの社会は？

「これからの社会はどう変わるの？」



これからを生きる学生の将来を見据えると、2030年には日本では少子高齢化により、労働力人口が800万人減少すると言われています。

「労働力不足に対する日本の選択」



「AI／ロボットの導入」による職の自動化や「新たな労働力の育成」による労働力不足の軽減を行うことになります。

「AI時代に求められる3つのスキル」

- 創造的な思考**
抽象的な概念を整理・創出し、自らの目的意識に沿って、方向性や解を提示するスキル。
- ソーシャル・インテリジェンス**
理解・説得・交渉等の高度なコミュニケーションや他者とコラボレーションするスキル。
- 非定型**
多種多様な状況に対応でき、自分自身で何が適切であるか判断するスキル。

兵庫大学が目指す人材育成とは？

豊かな人間性と高度な専門知識を備え、社会的に貢献できる人材。

兵庫大学では、タグライン「ありがとうのプロフェッショナルへ。」を掲げ、建学の精神の「和」に含まれる「共感する心・慈しみの心・思いやりにあふれた心」の育成にプラスして、自ら感謝の心を持って人に接することで「ありがとう」という言葉をいただける人材を育成することを目指しています。その実現のため、キャンパス内に留まらず地域を舞台にしたPBLやボランティア活動など、人間力や応用力を育む多くの舞台を用意しています。

教養教育・専門教育・国家資格・免許など

人間力

社会で生きるための
総合的な力

+

応用力

身につけた技能や知識を
生涯にわたって更新する力

ありがとうの
プロフェッショナル
専門職業人

地域の課題へ学生が挑む！

地域の身近な課題を多角的な視座で捉え、実践的に学び課題解決に取り組む。

PBL グランプリ

子育て支援活動 「こども大学」



子どもと学生で遊んだり、ミニ運動会を開催。地域の子育て層の方々にもっと子育てを楽しんでもらいながら、親子のより良い関係づくりをお手伝します。

PBL 準グランプリ

キャンパスカフェ「なごみ」 [加古川市協働のまちづくり推進事業]



認知症の方、その家族の方々とともに認知症を考える場としてスタートした企画。医療や介護の専門職、地域住民など誰もが気軽に参加できる場となっています。

PBL 特別賞

ロコモティブシンドローム 予防講座



手足の筋肉等の衰えで要介護となる前に、それを予防するための体力測定や運動指導を行なう講座を地域の公民館で定期的に開催します。

熊本地震西原村ボランティア活動 [ひょうこ若者被災地応援プロジェクト事業]



2016年4月の熊本地震発生後から被災地支援・復興支援事業としてボランティア活動を開始。草刈りや作物の収穫、食堂での調理補助などを行います。

加古川 てらこやプロジェクト



寺社を舞台に子どもの感謝の心や郷土愛を育む「てらこや」を加古川で実施。地域に貢献する企画、運営を実践的に行います。

自然とふれあう 体験プロジェクト



「親子で楽しむ食と自然のふれあい」をテーマに、参加家族のサポートや夏祭りの企画運営に携わるなど、地域活性化に貢献します。

野菜を有効に活用したお菓子作り [稲美町官学連携事業]



市場に出せない野菜を安価で譲り受け、稲美町の美味しい農作物をアピールできる、レシピを考案し、学内販売にも挑戦しました。

ブライダルプロジェクト [稲美町官学連携事業 他]



プロジェクト型学習の一環として、一般公募で選ばれたカップルに、地域資源を生かした学生プロデュースの結婚式を開催しました。

PBLとは

PBL (Project Based Learning) とは、問題を発見し、その問題を解決する過程で実践的な知識を身につけていく学習方法です。兵庫大学では、学生の人間力・応用力向上のためにPBLを正課の内外を問わず積極的に取り入れています。



◆ PBL グランプリ

学生が実際に行ったPBL活動について、その取組内容を発表し、学内外審査員の審査を受ける学内コンテストで、PBL型学習活動の推進を目的に2018年度から開催されています。



SDGsとは

▶ PBLの活動を持続可能なグローバル目標である「SDGs」の側面から捉えることができます。2019年兵庫大学は関西SDGsプラットフォームに加盟しました。



開発アジェンダの節目の年、2015年の9月25日ー27日、ニューヨーク国連本部において、「国連持続可能な開発サミット」が開催され、150を超える加盟国首脳の参加のもと、その成果文書として、「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。将来に向けて、地球上で暮らすあらゆる人たちがより幸せに生活していけるよう世界中の国が約束した目標、それが「世界を変えるための17の目標と169のターゲットからなる“持続可能な開発目標 (SDGs)”」です。そして、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。



各分野の専門職を目指せる 幅広い学科を紹介！

兵庫大学では、ありがたいプロフェッショナルとして社会で活躍できる専門職人材を育成するために、各分野で高い専門性を身につけることができる学科を用意しています。それぞれの学科の特長を捉え、将来の自分を想像してみてください。

現代ビジネス学部 現代ビジネス学科

Department of Contemporary Economic Studies
入学定員 120名
※収容定員増員予定

目指せる将来の道は幅広い。
経済・経営を学び、自分が輝ける
フィールドを見つけよう。

地域と共働で取り組む「プロジェクト型学習(PBL)」に1年次から参加。2年次からは「グローバルビジネス専攻」「地域ビジネス専攻」「公共政策専攻」そして、文系AI人材を養成するために2022年度新たに開設する「データサイエンス専攻」の4つの専攻に分かれて興味・関心を掘り下げます。



取得可能な資格・免許

- 高等学校教諭一種免許状「公民」「商業」
- 上級秘書士※
- 上級秘書士(国際秘書)※
- 上級ビジネス実務士※
- 上級ビジネス実務士(国際ビジネス)※
- 上級情報処理士※

※一般財団法人全国大学実務教育協会の各種規定に基づき、本学において定める科目・単位を修得することによって資格が得られます。

看護学部 看護学科

Department of Nursing
入学定員 90名

“看護師になりたい”という強い想いを、
経験豊富な実務家教員が全力で
バックアップ！

病院を再現した地域医療福祉研修センターで最新の設備を用いながら、経験豊かな実務家教員に学びます。国家試験対策では、個々のレベルに合わせた指導を行いながら定期的に模擬試験や補習を実施するなど、最後まで学生ひとりひとりと徹底的に向き合います。



取得可能な資格・免許

- 看護師(国家試験受験資格)
- 保健師(国家試験受験資格)※
- 養護教諭一種免許状

※保健師課程は選択制となります。

生涯福祉学部 社会福祉学科

Department of Social Welfare
入学定員 40名

幸せな地域をつくること。
誰もが過ごしやすい社会をつくること。
福祉の本質を学びます。

兵庫大学では「社会福祉」とは“社会をより良くしたい”という想いを実現していくことであり、それは大きな魅力であると考えます。豊富な実習と座学を連動させた授業展開で学生の理解を深め、国家試験では、社会福祉士は78.6%(全国平均29.3%)精神保健福祉士においては3年連続100%と高い合格実績をあげています。



取得可能な資格・免許

- 社会福祉士(国家試験受験資格)
- 精神保健福祉士(国家試験受験資格)
- 高等学校教諭一種免許状「福祉」
- 社会福祉主事任用資格
- 児童指導員任用資格
- 福祉レクリエーション・ワーカー

健康科学部 栄養マネジメント学科

(管理栄養士養成施設)
Department of Nutrition Management(registered dietitian training)
入学定員 80名

食を通して
健康の喜びを伝える管理栄養士。
現代人の暮らしに必要な不可欠な存在へ。

健康志向が高まる現代において、学校給食や病院食、食品メーカーの商品開発など管理栄養士の活躍の場はどんどん広がっています。1年次に栄養学に関する基礎から学び、ボランティアや実習などの現場での経験を通して管理栄養士の存在意義を理解します。4年次にはそれぞれの目標をもって国家試験に臨みます。



取得可能な資格・免許

- 管理栄養士(国家試験受験資格)
- 栄養士免許
- 栄養教諭一種免許状
- 食品衛生管理者(任用資格)
- 食品衛生監視員(任用資格)
- フードスペシャリスト(受験資格)

健康科学部 健康システム学科

Department of Health System Management
入学定員 40名

健康づくりに関わる
全ての仕事につながる専門性と
幅広い知識を身につけよう。

運動が好きという想いや健康への興味を活かして、健康や運動の基礎からしっかりと学び、保健体育教諭や養護教諭など健康のプロフェッショナルを目指します。2年次より「養護・保健コース」「学校体育コース」「健康スポーツ指導コース」の3つのコースを軸に学びますが、コース間を横断して幅広い知識を習得することも可能です。



取得可能な資格・免許

- 養護教諭一種免許状
- 中学校・高等学校教諭一種免許状「保健体育」「保健」
- 健康運動指導士(受験資格)
- 健康運動実践指導者(受験資格)
- 初級障がい者スポーツ指導員
- ジュニアスポーツ指導員(受験資格)
- 社会福祉主事任用資格
- 第一種衛生管理者

生涯福祉学部 こども福祉学科

Department of Child Welfare
入学定員 50名

4年間かけて学ぶのには、
資格取得だけではない大きな意味が
あります。

本学科では、幼児教育・保育の分野を学ぶとともに、福祉や医療など子どもたちをとりまく難題に向き合うための科目も学びます。そのため、幼稚園教諭、保育士だけではなく医療保育士を目指すこともできる知識を身につけます。時代の一步先を見据えたカリキュラムで、プロフェッショナルとして活躍できる保育者の育成を目指しています。



取得可能な資格・免許

- 幼稚園教諭一種免許状
- 保育士資格
- こども音楽療育士
- 児童厚生一級指導員
- 社会福祉主事任用資格

短期大学部 保育科第一部・ 保育科第三部

Department of Early Childhood Education
第一部入学定員100名／第三部入学定員 80名

60余年の歴史ある短期大学で、
自分に合った学び方を選択。

2年間で資格を取得し、いち早く社会に出る第一部と、原則午前中のみ授業で、自分の時間を確保しながら3年かけて学ぶ第三部から自分にあった学び方を選択することができます。自由に使える個室のピアノ練習室やキャンパス内に附属幼稚園があるなど恵まれた環境で保育士と幼稚園教諭、2種類の免許取得を目指します。



取得可能な資格・免許

- 保育士資格
- 幼稚園教諭二種免許状
- 社会福祉主事任用資格



プロフェッショナルを育てるために、専門に特化したサポートを実現

専門職人材を育成する本学のキャリアサポートでは、学生の希望進路への就職を実現させるために、学科ごとに専任の進路支援担当を配置するなどサポート側も専門に特化した体制を整えています。

SUPPORT 1

学科ごとに専任の
進路支援担当を配置



SUPPORT 2

希望進路に合わせた
ガイダンスを実施



SUPPORT 3

卒業年次の学生全員との
個別面談で状況を把握



SUPPORT 4

公務員・教員採用試験の
対策をサポート

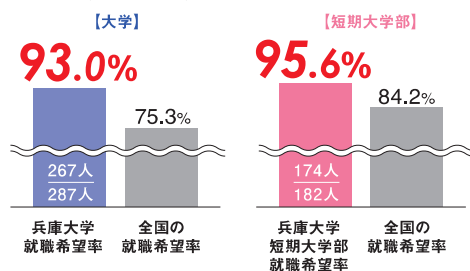


全国平均を大幅に上回る就職希望率!!

卒業者数に対して就職を希望する割合が高い

就職希望率は大学で93%、短期大学部で95.6%と、全国の平均と比較してもとても高い大学です。その秘密は、学生一人ひとりの状況を把握した手厚いフォロー体制。このサポートの根底には、学生支援課に来る就職活動に積極的な学生だけではなく、全学生に将来を真剣に考えることができる機会を与えたいという強い想いがあります。

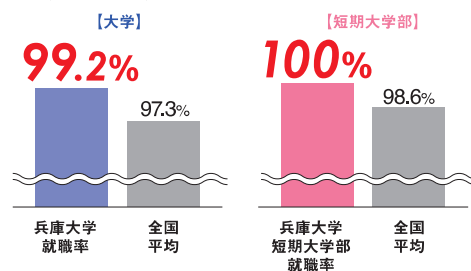
【2018年度(2019年3月)卒業生 全国就職希望率との比較】



全国・兵庫県内平均に比べて高い就職率を実現

専門職人材を育成している本学の就職率は、大学で99.2%、短期大学部で100%と全国平均や兵庫県内の平均と比べても常に高い実績を誇っています。しかも前述の通り、卒業生の90%以上が就職を希望する本学において、この高い就職率は受験生や保護者の皆さまだけでなく多方面から高い評価をいただいています。

【2018年度(2019年3月)卒業生 就職率と全国・兵庫県内平均との比較】



公務員試験対策講座を特別価格で受講!

年間118回の公務員試験対策講座を開講。公務員試験対策のプロフェッショナルによる講座を実施。受講料を大学の一部負担により、下記費用で受講できます。

対策講座

初級コース

公務員試験、就職試験(SPI3非言語)で出題される数学の基礎知識を復習します。同時に、SPI3の言語分野の講義も実施し、出題傾向を把握。SPI型の自治体を受験する人におすすめです。

時間・開講回数／1.5時間×16回
受講料／10,000円(教材費込)

基礎力養成コース

公務員試験の1次試験で大きなウェイトを占める一般知能分野の基礎を固めます。数的処理のほか、時事問題に興味を持ってもらうために経済入門、政治入門、法律入門などの講義を実施。

時間・開講回数／1.5時間×22回
受講料／15,000円(教材費込)

市役所・警察官・消防官コース

教養科目の完全理解をめざすコース。教養試験全般のインプット学習、直前期の演習(答案練習)だけでなく、2次試験対策である論文文、時事、面接試験対策も実施します。

時間・開講回数／1.5時間×80回
受講料／45,000円(教材費込)

---→ 総額通常**20万円**程度の講座が**7万円**で受講可能!



学生のもっと学びたいという気持ちをサポート

大学での学習におけるさまざまな悩みに対処し、教員採用試験、国家試験、公務員試験対策や授業をもっとわかるようになりたい人の学習の支援を行っています。

SUPPORT 1

教員採用試験や
国家試験合格を支援

SUPPORT 2

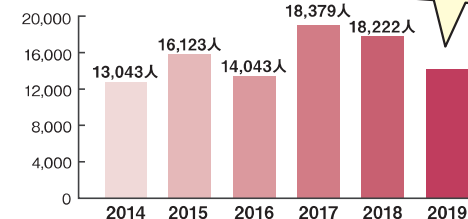
オリジナルの対策
講座を毎週開講

SUPPORT 3

専門スタッフが授業での
課題をサポート

年間、約14,500人もの学生がセンターを利用

在籍する約1,850人の学生のうち、毎日約60人もの学生がセンターを利用しています。2019年度は年間延べ14,656人の学生が利用しました。これは、専任スタッフの増員や講座内容の充実など、これまで培ったノウハウをもとに改善を重ねてきたこと、それに伴い難関とされる公立の幼稚園・保育所への合格や保健体育教員の採用など、着実に実績を上げてきた結果といえます。また、学生スタッフが手伝ってくれているなど気軽に利用しやすいセンターとなっていることも人気の理由の一つです。



自主学習スペース



自主学習スペース

各テーブルにパソコンを設置し、個人でもグループでも利用可能。自主学習に必要な教材なども取り揃えています。



グループワークエリア

ゆったりと座れるソファがありカフェのような空間。飲食もできるのでランチタイムに人気のスペースです。



アクティブラーニングゾーン

最新機材が揃い複数人での発表の練習などに最適。壁がホワイトボードになっているので、ミーティングなどにも使えます。

センター長Voice

全国でも類を見ないほどの充実した対策講座を独自で開講。
それも全て、大きな夢に向かって頑張る学生の力になりたいから。

教職・学習支援センターには、さまざまな学生がそれぞれの目的を持って学習に来ていますが、大きく分けると“教員採用試験や国家試験の合格を目指す学生”と“大学での授業をしっかりと理解するために学習する学生”に分けられます。特に教職やSPIについてセンター独自で開講する対策講座が人気で、多くの学生が将来の目標のために受講しています。年間を通してこれだけ多くの学生が支援センターを訪れる大学は全国的にみても数少ないのではないのでしょうか。

教職・学習支援センター長(健康科学部教授) 古田 薫

